

宮城県志津川高等学校

自然科学部

宮城県本吉郡南三陸町志津川字廻館92-2

松原海岸の生物調査



Action

松原海岸は復旧工事に伴う巨大防潮堤建設により埋め立てられる計画だったが、住民の強い要望により防潮堤がセットバックされ、永久に守られることになった。この特別な場所で2017年から調査が始まり、希少な種の生息を支えている生物多様性の高い干潟であることがわかっていく。しかし、2019年1月、工事の設計ミスから干潟エリアの約3割が埋め立てられてしまった。しかし、松原海岸の干潟が志津川湾の生態系にとって、また地域にとっても重要な干潟であることから、行政や工事事業者、地元住民、研究者らが話し合い、協力して干潟環境に配慮した設計に変更・改善された。この改善効果は、今後のモニタリング調査により確かめられると期待される。

